

学部・学科	健康科学部 看護医療学科 講師
氏名	桧山 美恵子／ひやま みえこ
主な論文	<ol style="list-style-type: none"> <li>1.地域包括支援センターの看護師による閉じこもり高齢者への介入内容. 第 49 回日本看護学会論文集在宅看護,19-22.2019.</li> <li>2. 看護学生が学びを得て看護師国家試験に役立つと認識した実習の体験. 日本医学看護学教育学会誌,第 28 号・No.1,37-44.2019.</li> <li>3.地域包括支援センターの看護師による閉じこもり高齢者の家族に対する介入内容. 第 50 回日本看護学会論文集在宅看護,51-54.2020.</li> <li>4.本学看護学部「まちの保健室」に参加する地域住民の健康状態と健康行動. 武庫川女子大学看護学ジャーナル Vol.6.2021.</li> <li>5.高齢者の閉じこもりの概念分析.日本健康医学会雑誌,第 31 巻,第 2 号,170-180.2022.</li> <li>6.閉じこもり傾向にある高齢者の身体・心理・社会的側面からの看護支援の検討—SCAT (Steps for Coding and Theorization) を用いた語りの分析を通して—,日本健康医学会雑誌,第 32 巻,第 1 号,60-71.2023.</li> <li>7.老年看護における目標志向型思考に関する国内研究の動向と課題.宝塚大学紀要 2025.77-83.2026.</li> </ol>
学会発表	<ol style="list-style-type: none"> <li>1.実習体験に基づいた国試対策ともなる実習指導のあり方.第 28 回日本医学看護教育学会学術学会.2018.</li> <li>2.地域包括支援センターの看護師による閉じこもり高齢者への介入内容.第 49 回日本看護学会在宅看護学術集会.2018.</li> <li>3.地域包括支援センターの看護師による閉じこもり高齢者の家族に対する介入内容.第 50 回日本看護学会在宅看護学術集会.2019.</li> <li>4.回想を引き出すための認知症高齢者との会話の検討.日本看護研究学会 第 46 回学術集会.2020.</li> <li>5.Social and psychological factors associated to preference of solitude for older adults living alone in Japan.International Nursing Conference.2020.</li> <li>6.小児救急電話相談 (# 8000) における電話相談員の職務満足を構成する概念の検討.第 67 回小児保健協会学術集会.2020.</li> <li>7.大学看護学部「まちの保健室」の利用状況および評価.第 51 回日本看護学会—ヘルスプロモーション—学術集会.2020.</li> <li>8.閉じこもり高齢者を介護サービスにつなげるための支援—地域包括支援センターの看護師による地域への介入.日本看護研究学会第 34 回近畿・北陸地方会学術集会 (奈良) .2021.</li> <li>9.小児救急電話相談 (# 8000) の実践とコミュニケーションスキル、自己効力感との関連.日本看護研究学会第 34 回近畿・北陸地方会学術集会 (奈良) .2021.</li> <li>10.社会的活動に自ら参加している高齢者の身体・心理・社会的な特性—シルバー人材センターで活動している高齢者の語りから—.日本看護研究学会第 49 回学術集会.2023.</li> <li>11.他者と交流を持たない独居高齢者の現状と思い—地域包括支援センターにおける看護支援の検討に関する一事例—.第 54 回日本看護学会学術集会 (大阪) .2023.</li> <li>12.閉じこもり傾向にある独居高齢者の思い—閉じこもり改善に向けた支援の検討に関する一事例—.日本看護研究学会第 50 回学術集会 (奈良) .2024.</li> <li>13.看護師がとらえる認知症高齢者の「もてる力」についての文献検討.日本看護研究学会第 51 回学術集会 (石川) .2025.</li> <li>14.老年看護における目標志向型思考に関する国内研究の動向と課題.日本看護研究学会第 51 回学術集会 (石川) .2025.</li> </ol>

社会活動	2010年～2024年 大阪府小児救急電話相談員 2019年～2024年 まちの保健室プロジェクトメンバー 2024年～現在 シルバーボランティア研究会世話人 2025年4月 特定非営利活動法人いきいきシニアゼミナール講師 2025年8月 日本看護研究学会第51回学術集会実行委員
------	--

2026年4月30日